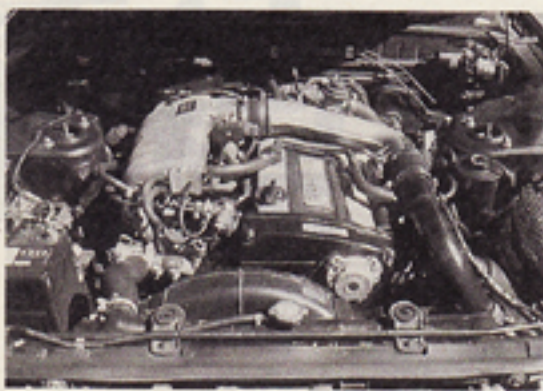


HCR32

トライアルプロジェクト/スカイラインの場合



燃料面をキッチリとすることで、ノーマルのインジェクターを使い切ってパワーアップ

燃料系については、ノーマルインジェクターを100%使い切る作戦。容量が不足してくると、大容量インジェクターへの交換を考えると、この価格が高い。それならば燃圧を約20%アップさせて、ポンプを強化

内容としては、定番のブーストアップ。だが、GT-R用燃料ポンプ & フューエルレギュレーターとZ32用エアフローメーターを流用すること、効果的にハイパフォーマンスを手に入れる。

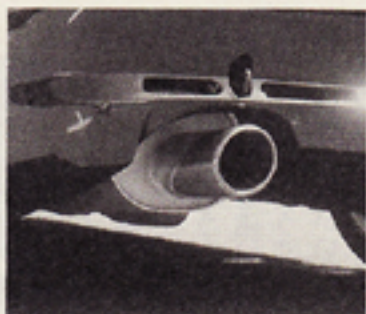
コストと自由度で有利
流用チューンもミソ!

値がこなれた中古車が出回ってきたので、これからはR32タイプMのチューンの時代だ。というトライアルが今回レクチャーしてくれたのは、純正パーツも部分的に使用したコストパフォーマンスの高いメニューなのだ。

RODRONET-GARDEN-RISHIN 教習 #610
ステツプアップにも対応が
可能なトクのもの多いメニュー



容量と効率を重視。前置きタイプのHKSインタークーラーキットに変更。チャージをアシストする



このタイプMの排気チューンは、アベックスのスーパーメガホンマフラーをチョイスしていたぞ

しかも、これらの純正パーツで細かいところをキチッと押さえておくと、最後のひと伸びが違ってくるんだってよ。それに、ステップアップを考えたときにも使用できるから、結果としてムダにならないのうれしい。これらにマフラーやエアクリナーなどを加え、設定する最大ブースト圧は0.8〜1.0kg/cmだ。

エアフロに関しては、直径が大きくなるので、当然風量は増えるし、余裕がある分燃料補正が楽に行なえる。つまり、セッティングしやすいというメリットがあるんだ。

して、目いっぱい使えばいいという合理的な考えだ。



●トライアルおすすめメニュー

フロントバンパーポイラー*	10万8000円
サイドテップ*	7万7000円
リアバンパーポイラー*	7万8000円
HKS・PFC-Fコン	8万8000円
HKS・GCC II	4万5000円
HKSパワーフロー	2万1800円
HKSインタークーラーキット	17万8000円
APEXスーパーメガホンマフラー	7万9000円
APEX・AVC-R	6万4000円
Z32用エアフローメーター	純正部品
GT-R用燃料ポンプ	純正部品
GT-R用フューエルレギュレーター	純正部品



大阪府堺市八丁町4-102-9
☎0722-54-9777



ステアリングコラムカバーにHKSのブーストと排気温度計を縦列にセットしたコックピット

まずは、外観をハテにしたというならば、オリジナルのエアロパーツでフォルムに味をプラスすることもできるよ。

パワーとしては約280psと、なかなかのフィーリングを味わえる。それに、チューンドだということをしびやに意識しなくてもいいから、走りに集中できるっていうのもポイントなのだ。

扱いやすいハイパワー
これがキャラクターだ

95' 11月. Y.V.